

今年の書初め

弊社では、毎年仕事始めの日(本年は1月4日)に社員全員が、今年一年の抱負・目標等の書き初めをしています。字の上手い・下手はありますが、個々の社員の「題」と「趣旨」を紹介させていた



「変化」・・・良いものはさらに高みを目指し、不要なものはやめる勇気を持つ。

「良」・・・社員間の良い関係・良い環境作り・自身も善い人でありたい。

「地」・・・地道に努力を続ける。

「未来」・・・日々を生きていくことは大変なこともあるが、地道な努力を続ければ道は開

「子」・・・これまでを振り返り、今後の一年を長い目で計画していく。

「活」・・・昨年が「学」。今年はその学んだことを活かしたい。

「一」・・・一つ一つきちんと行うことでお客様に安心してもらえるように。

「誠心」・・・嘘偽りのないまじめな心

「継続」・・・昨年に引き続きチャレンジ精神で取り組みたい。

「信頼」・・・常に初心の心は忘れず、信頼される

「謙虚」・・・過去の自分を振り返ると、次々と欲を出しすぎるので、今あることに感謝したい。

「示」・・・原理原則に従った筋の通った道理を示した

「磨」・・・長年のあかを磨いて落とす努力をします。

「時間」・・・効率を考え時間を意識します。

「総合力」・・・自身の総合力を上げる。会社全体の総合力を上げる(何があっても慌てない)

「七転八起」・・・困難や失敗もあるが、何度でも立ち上がれる自分でありたい。

2019お肉たまRun完走しました!!



1月4日かんまちあで開催された「2019お肉たまRUN」マラソン。当日は秋晴れの中、47チーム・332人が出場し、弊社からは2チーム・11名が見事完走しました!!

このユニークなマラソンは、5~10人のチームを組み、総距離14.5Kmをタスキを渡しながら完走を目指すもので、1周を走り終える毎に牛肉・豚肉・鶏肉・ピーマン・玉ねぎなどマラソン終了後に行うBBQの食材カードを引いていくというものです。

社員たちは日頃の運動不足を実感しつつも、A5ランクの牛肉(笑)を目指し、必死に完走を目指してひた走りました。どのチームも食材カードを引くたびに歓声やため息などが上がり、大会終了後のBBQも大変盛り上がった大会でした。



新しい仲間が増えました



名前: 吉井 規朗 (よしい のりあき)
趣味: カメラ・温泉巡り・DIY
抱負: 皆様から信頼していただけるように、丁寧且つ確実な仕事を心掛けます。不慣れな部分はありますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



かたいもんそ

第57号



平成15年5月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。57号は令和2年2月1日より配布開始しています。

台風や豪雨災害等により被害にあわれました方々、また、ご関係者・ご家族の皆様へ、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧と再建を心よりお祈り申し上げます。

各所・各企業で人財不足が顕著になっています。多分に漏れず弊社も同様で、60歳を超えた嘱託の先輩方のお力も借りながらなんとかお客さまの生活をサポートさせていただいております。2060年には労働人口が現在よりだいぶ減る予測があり、この傾向がしばらく続きそうです。今までやってこなかった新卒者への募集も準備しているところです。

社員の皆が、働きやすかつ人として成長できるように「全社員の物心両面の幸福を目指す」ことを経営の第一義としています。そのためにも、今よりももっと会社を立派にしなければなりません。現在のお客さまとの信頼関係をより深く、さらに新事業等の開拓を進めていこうと考えています。「企業の発展は、常に新しいことに挑戦し続けることで可能となる〜稲盛和夫氏」新卒の方々やよそを退職される方々に、選択される企業になれるようにこれからも、お客さまや地域の文化的な環境づくりに貢献していきます。



社長: 土屋 要九

～ボランティア～ 八重の棚田イルミネーション

12月15日より、八重の棚田イルミネーション「八重のきらめき」が開催されました。今までは見る側の立場でしたが今年は見せる側になると、弊社の有志8名が休日返上で作成に汗を流しました。初めてのことでしたが、緻密に計算された図面を基に、約1時間半ほどで完成した作品は平成元年を席卷した、ラグビー日本代表の合言葉「ONE TEAM」! (ほかの素晴らしい作品の中には東京オリンピックやかごしま国体にちなんだものがあり、青や黄色のイルミネーションの向こうには鹿児島市の夜景も見ることができ、幻想的な雰囲気があります。是非一度、足をお運びください。期間は令和2年2月14日まで開催しています。会場は山の上で夜間はかなり冷え込みますので、防寒対策をしっかりとってください。



学び 浄化槽管理士等研修会 ～鹿児島県環境保全協会～



11月19日、鹿児島市及び近隣の浄化槽管理士が参加し、「法廷検査から見た浄化槽維持管理の注意点について」の講義がありました。このほか各メーカーの「浄化槽本体のカットモデル」を使用し、近年主流となっている性能評価型浄化槽の維持管理のポイントや細部の構造を見ることができ、研修会終了後には他業者の浄化槽管理士と昼食をとりつつ、日頃の維持管理の情報交換などもできて、有意義な研修会となりました。また、帰社後には当日参加できなかった社員とも情報を共有しました。



会社訪問 御所季の子保育園様



12月13日、弊社のご近所にある「御所季の子保育園」の園児たちが遊びに来てくれました。当日は急にインフルエンザが流行したとの事で、少人数での見学となりましたが、半袖・短パンの元気なお友達（笑）が参加してくれました。この保育園では「アドベンチャーデー」と称して、地域の方々との交流や近隣の工場見学などを目的に定期的に開催しているそうです。

弊社でも初めての経験で、準備不足・至らない点が多々あったとは思いますが、初めの頃はキョトンとしていたお友達も、下水管の中を自走するカメラ車などを操作してもらう頃には歓声があがり、私たちもホックリした時間を過ごすことができました。（*^。^*）

弊社の仕事は、住民の方々になくてはならない仕事だと従業員一同自負しておりますが、中々、御理解を得られない部分がありました。

以前より、このような会社見学・出張学習を通して御理解を深めていただけないかと考えておりましたが、今回このような機会を与えていただいたことに感謝し、次回からはもっと内容の濃い体験学習ができるよう努力していこうと思った一日でした。



第9回 南薩環協杯ソフトボール大会



10月12日に行われた南薩環協杯のソフトボールが枕崎市営球場で行われ、前回は台風による中止となり、2年ぶりの開催となりました。

当日は快晴ではあったものの強風で砂ぼこりが舞う中、全6試合が行われ、弊社は「準優勝」することができました。（*^。^*）

結果を聞くまでは、ひょっとして「優勝？」などと淡い期待（笑）をしていましたが・・・しかし、初めての準優勝に大会終了後の懇親会でのビールも、いつも以上に美味しかった？気がしました～。

懇親会では、普段中々会うことができない同業者との会話も弾み、お互いの健闘を讃え合いました。



～学び～ 浄化槽施工技術研修会
～鹿児島県環境保全協会 日置市部～



10月29日 日置市において浄化槽工事の適正化を図るために行われた研修会がありました。10月1日から一部改正された「浄化槽適正工事マニュアル」の改訂部分についての詳しい説明や法定検査で指摘の多い施工事例について講義が行われました。

また研修会の中では、国の浄化槽補助制度の変更に伴う「浄化槽整備事業補助金交付要綱」の一部改正についても説明がありました。

大まかな概要は、単独処理浄化槽及び汲取り便槽からの入替時の補助金が上乗せされ、5人槽の場合最大で722,000円の補助を受けることができるようになりました。（日置市の場合）これは早期に単独処理浄化槽を合併処理浄化槽へ転換したいという国の施策でもあり、鹿児島市でも同様の補助金制度があります。

また単独処理浄化槽をご使用のお客様においては、ぜひこの機会に合併処理浄化槽への入替をご検討頂きますよう、お願い致します。

なお、入替の際のお見積り・ご不明な点は、弊社担当にご相談ください。

【現行】	入替区分 (人槽)	浄化槽設置費用に付る補助金	上乗せ補助 (単独処理浄化槽等、汲取り便槽改築工事)
	5	332,000円	
	6~7	414,000円	
	8~10	548,000円	
	11~20	627,000円	200,000円
	21~30	981,000円	
	31~50	1,358,000円	
【改正案】	入替区分 (人槽)	浄化槽の設置に要する費用	単独処理浄化槽からの転換に要する費用 管内配管工事による費用 汲取り便槽改築に要する費用
	5	332,000円	
	6~7	414,000円	計390,000円
	8~10	548,000円	
	11~20	627,000円	90,000円
	21~30	981,000円	300,000円
	31~50	1,358,000円	390,000円

男のキャンプ第一弾

～屋久島「宮之浦岳」～

近年、某芸能人がSNSなどで発信していた「ソロキャンプ」や「グランピング」が流行していますが、今号から、「男のキャンプ」と題して、弊社一のアウトドア派Kが県内近郊で行ったことのある山やキャンプ場などをご紹介していきたいと思います。



仲よし夫婦のバックショット



弊社一のよかにせ



左：鹿之沢小屋 右：新高塚小屋



ロープを頼りに



辻の岩屋 (モロの岩屋)



ウィルソン株



雲海



ウィルソン株のお約束

30・31日両日は滝のような雨。屋久島の雨は「ラッキョウのような雨」が降ると言われており、全身ズブ濡れ！特に大晦日の夜は氷点下5℃を下回る山小屋で服を乾かすことになりました。（泣）この日宿泊した鹿之沢小屋では先着していたご夫婦に焼肉をご馳走になり、体を温めることができました。令和2年元旦、朝5時半に出発。一宿一飯の恩義で、前日焼肉をご馳走になったご夫婦の先導役をかって出て（笑）屋久島第二の高峰「永田岳」を目指しました。

天気にも恵まれ、宮之浦岳から登る御来光や眼下に広がる雲海も見れて、最高の年末年始を迎えることができました。

山小屋で親しくなった方々とは今でも連絡を取り合い、お互いの写真などを交換したりして交流が続いています。こういった交流も登山やキャンプの醍醐味ではないでしょうか？

私は人より歩くのは遅いほうですが、それでも一歩ずつ前に進めば、必ず目的地に着きます。これからの人生でもそうありたいと思います。

後日談：帰宅後、5日間風呂に入っていなかったので家族からは、敬遠されました。（^_^;）※ 動画もアップしていますので、是非弊社HP社員ブログをご高覧ください。



「浄化槽効率化検査」が始まります



先般の朝刊にも掲載されていましたが、令和2年4月1日より現行の定期検査（11条検査）の効率化を図るため、法定検査内容が変更になります。

本県の浄化槽法定検査の推移は昭和55年から21人槽以上の浄化槽を対象に順次開始され、平成17年度から5年に1度、平成22年度から4年に1度、平成26年度からは3年に1度程度実施されてきましたが、本県の平成29年度の実験率は全国平均の約42%に対し、約37%（全国32位）と低いものとなっており、受験率の向上が課題となっていました。

未来の子供たちの為に、美しい錦江湾・水環境を守るために、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

詳細が分かり次第、次号でご報告させていただきます。

